

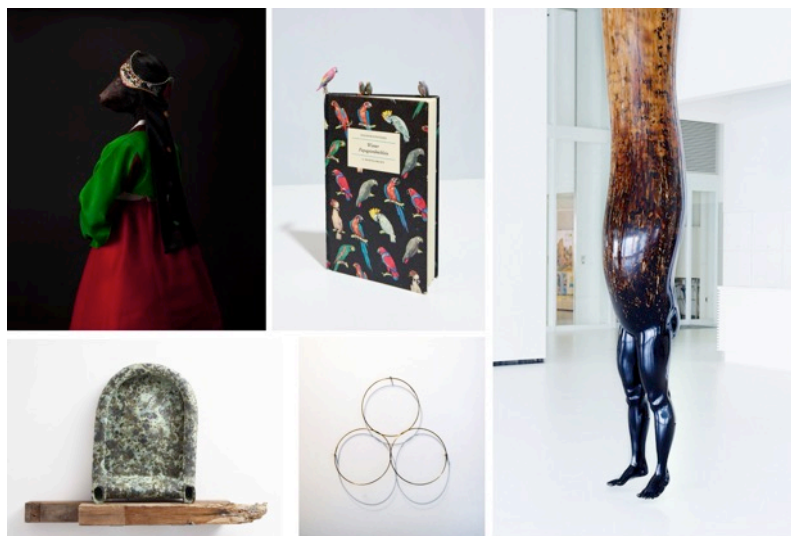
Exhibition

Ascending Art Annual Vol.1

すがたかたち-「らしさ」とわたしの想像力-

会期 2017 年 9 月 12 日 (火) - 24 日 (日)

会場 スパイラルガーデン (スパイラル 1F)



(左上)金サジ《少女》 (中上) 入江早耶《Bunkobon Dust》 (右)青木千絵《BODY 08-2》 photo: 神藤剛
(左下) 西條茜《in the mirror》 (中下)荒牧悠《アウトラインアプローチ》

気鋭の若手女性アーティストを紹介する、 スパイラルの新展覧会シリーズがスタート。

スパイラルは、新しいグループ展シリーズ「Ascending Art Annual」をスタートします。

「Ascending Art Annual」は、スパイラルの建築空間が持つ「螺旋状に上昇していくイメージ」を体現する、今後の活躍が期待される若手女性アーティストを中心に紹介、発信していく展覧会シリーズです。

初回のテーマは「すがたかたち-『らしさ』と私の想像力-」。見知らぬものに会った時、私たちはどのように反応するでしょうか。見た目から様々な情報を判断し、全容を把握していく一方で、外見や定形の「らしさ」ととらわれて、背景にある事象や本質に思いを巡らせず、先入観に基づいて判断を下すことがあります。本展では、どこか私たちが見知った姿や形を持ちますが、それでいて、どこでも見たことの無いような動きや個性を持ち合わせた、5名の作家の作品を紹介します。人体と抽象形態が融合した独特のフォルムを持つ漆の彫刻作品を制作する、青木千絵、オブジェクトの制作を通し、人の無意識的な判断を露わにする試みを行なう、荒牧悠、消しゴムで消した二次元の対象をその消しカスを用い、立体的に作り上げる入江早耶、自身のルーツや記憶を神話的世界へと転化させ、西洋の肖像画や宗教画を思わせる写真を撮影する、金サジ、そして考古学、歴史学、鉱物学的な視点からのリサーチやフィールドワークをベースに、主に陶芸を技法として用い作品制作を行なう、西條茜。素材も技法も異なる5名の作品の数々に、自由に想像を膨らませ、未知なるものとのコミュニケーションをお楽しみください。

本展は2017年9月12日(火)～24日(日)まで、東京展をスパイラルガーデン(スパイラル1F)にて開催し、その後、京都(ワコールスタディホール京都 ギャラリー)に巡回します。

この機会にぜひご取材・ご掲載の検討の程、よろしくお願い申し上げます。

ご掲載に関するお問い合わせは下記までご連絡ください。
スパイラル/株式会社ワコールアートセンター 広報部 浅野仁美
〒107-0062 東京都港区南青山 5-6-23
TEL 03-3498-5605 FAX 03-3498-7848
E-mail press@spiral.co.jp SPIRAL WEB <http://www.spiral.co.jp/>

spiral.

作家プロフィール

**青木千絵 Chie Aoki**

1981年岐阜県生まれ。2010年、金沢美術工芸大学大学院博士課程を修了。学長賞受賞。大学で漆に出会い、漆の持つ深い艶から創造を掻き立てられ、人間の存在を重ね合わせた作品制作を始める。人体と抽象形態が融合した独特のフォルムを追及している。主な展覧会に、「URUSHI BODY Aoki Chie」(2011, INAX ギャラリー2)、「ヒトのカタチ、彫刻」(2014, 静岡市美術館)、「美術の中のかたちー手で見える造形 青木千絵展 漆黒の身体」(2017, 兵庫県立美術館)。現在、同大学助教。

<http://chieaoki.blogspot.jp>

**荒牧悠 Haruka Aramaki**

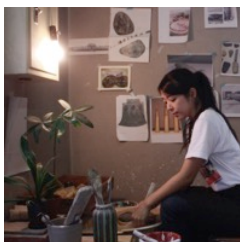
1988年生まれ。慶應義塾大学政策メディア研究科修了。人の無意識的な判断を露にする試みを、オブジェクトの制作を通して行なっている。2013年、学生CGコンテスト評価員(谷口暁彦)賞受賞、主な展覧会に、個展「ビ&een」展(2014, No.12 gallery)、「Research Portrait 01 チタン／3D プリンティング」展(2014, 東京大学生産技術研究所)、「単位展」(2015, 21_21 DESIGN SIGHT)、「デザインの解剖展」(2017, 21_21 DESIGN SIGHT)など。<http://harukaaramaki.tumblr.com>

**入江早耶 Saya Irie**

1983年岡山県生まれ。広島市立大学大学院芸術学研究科博士前期課程修了。消しゴムで消した二次元の対象をその消しカスを用い、立体的に作り上げる「ダストシリーズ」で注目を浴びる。2010年、第13回岡本太郎現代芸術賞に入選、2012年、第6回 shiseido art egg 賞を受賞する。主な個展に「第六回 資生堂アートエッグ “デイリーハビネス”」(2012, 資生堂ギャラリー)、主なグループ展に「六甲ミーツ・アート 芸術散歩 2014」(2014, 六甲山)、「瀬戸内国際芸術祭 2016」(2016, 小豆島)。<http://iriesaya.com>

**金サジ Sajik Kim**

1981年京都府生まれ。関西を中心に写真家として活動している。自身のルーツや記憶を神話的世界へと転化させ、西洋の肖像画や宗教画を思わせる写真作品シリーズ「物語」が、第39回公募キヤノン写真新世紀2016にてグランプリを受賞する。主な展覧会に、「釜釜山ビエンナーレ 特別展 アジアンキュレトリアル展」(2014, 釜山)、「個展 STORY」(2016, アートスペース虹)。<http://kimsajik.com>

**西條茜 Akane Saijo**

1989年兵庫県生まれ。2014年京都市立芸術大学大学院修士課程修了。鉱物学、歴史学、考古学的な視点からのリサーチやフィールドワークをベースに、主に陶芸を技法として用い、物質が持つ時間に対する概念を問う。2014年、月のアート審査員優秀賞を受賞、2016年「六甲ミーツ・アート 芸術散歩 2016」にて彫刻の森美術館賞を受賞する。主な展覧会に、「Kyoto Art for Tomorrow-京都府新鋭選抜展 2017-」(京都)など。

<https://akane-saijo.jimdo.com>

トークプログラム

展覧会初日に、出展アーティスト5名を迎えたトークセッションを行います。

日時： 2017年9月12日（火）17:00-18:30

会場： スパイラルガーデン（スパイラル 1F）

登壇者： 青木千絵、荒牧悠、入江早耶、金サジ、西條茜

入場無料、予約不要。参加ご希望の方は直接会場にお越しください。

開催概要

Ascending Art Annual Vol.1

「すがたかたち - 『らしさ』とわたしの想像力 -」

【東京展】

会期 2017年9月12日（火）— 24日（日） 11:00—20:00 会期中無休

会場 スパイラルガーデン（スパイラル 1F）

東京都港区南青山 5-6-23

東京メトロ銀座線・千代田線・半蔵門線「表参道」駅 B1、B3 出口すぐ

お問い合わせ 03-3498-1171（スパイラル代表）

www.spiral.co.jp

入場無料

主催 株式会社ワコールアートセンター

企画制作 スパイラル

協力 ワコールスタディホール京都

【京都展】

会期 2017年10月20日（金）— 11月11日（土）

火曜～金曜 10:00—20:00 土曜 10:00—17:30 日曜・月曜・祝日 休み

会場 ワコールスタディホール京都 ギャラリー

京都府京都市南区西九条北ノ内町6 ワコール新京都ビル1・2階

京都駅八条口より徒歩7分

お問い合わせ 075-556-0236

火曜～金曜 9:30—17:00（年末年始・祝日をのぞく）

www.wacoal.jp/studyhall

入場無料

主催 ワコールスタディホール京都

企画協力 スパイラル／株式会社ワコールアートセンター

京都展のご取材・ご掲載に関しましては、ワコールスタディホール京都、徳持までご連絡ください。

TEL 075-556-0229 E-mail r-tokumo@wacoal.co.jp